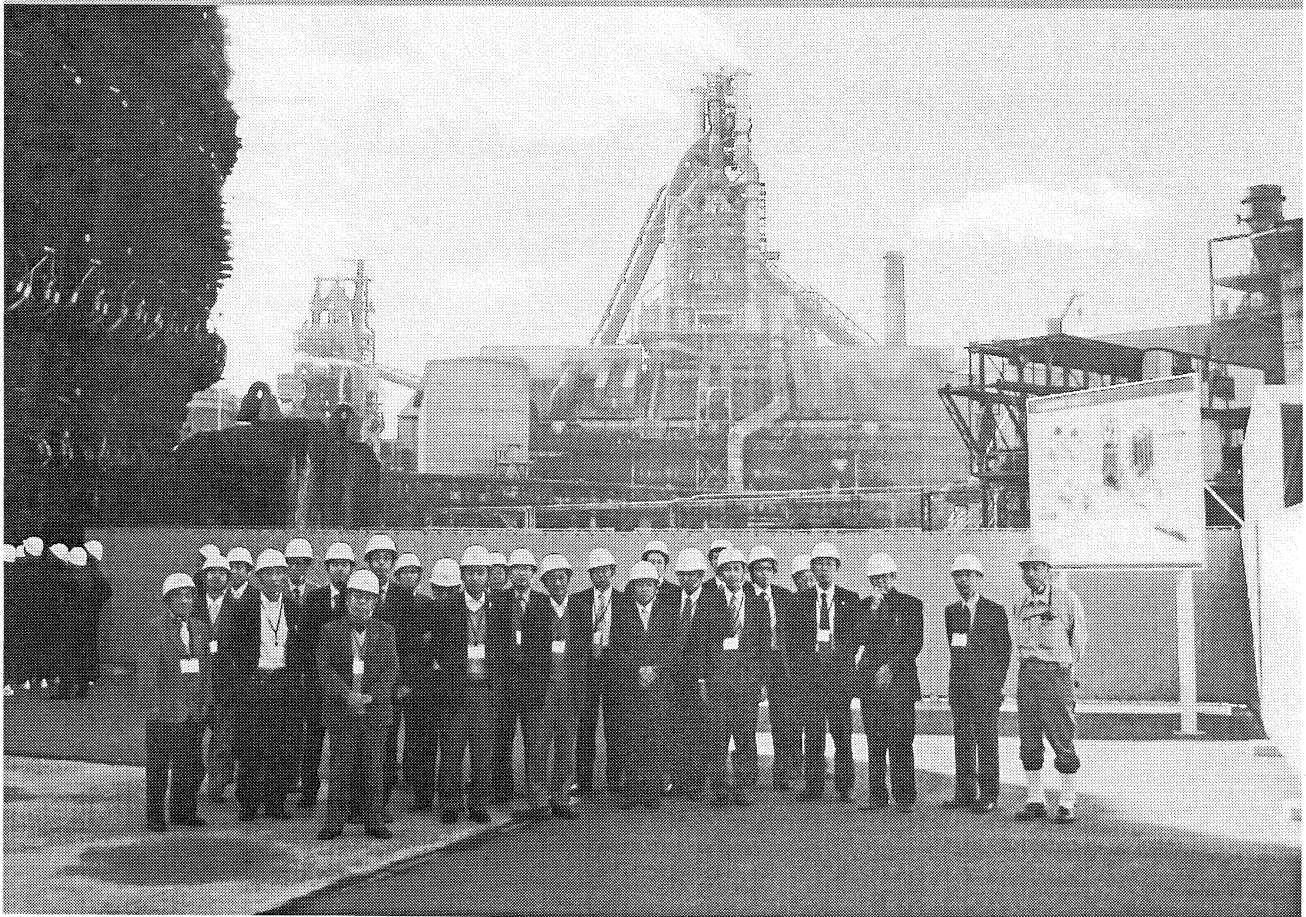


# 岐阜県の プラスチック

- ◎見学会は『東レ・名古屋』と『新日鐵・名古屋』の2工場
- ◎大垣で岐阜テクノフェア開催・産学官で不況跳ね返す
- ◎名古屋ではプラスチック展、104社と5団体が出展
- ◎組合青年部の『企業の危機管理研修会』②
- ◎工業組合が中小企業庁長官表彰を受ける
- ◎新年互礼会は1月18日に開催

新日鐵・名古屋製鐵所を見学した組合員一行



## ものづくり担う名古屋の2工場見学

# 東レ「名古屋」 先端素材・部材の新開発拠点

# 鉄鋼製品の一貫生産基地

新日鐵「名古屋」

プラスチック工業組合は11月18日、工場見学会を実施、名古屋市港区にある『東レ・名古屋事業場』と、名古屋臨海工業地帯の『新日鐵・名古屋製鐵所』を見学した。

東レ・名古屋は自動車産業向けに特化した先端素材・部材・システムの融合技術開発の拠点。また新日鐵・名古屋は中部圏唯一の鉄鋼製品の総合基地。いずれも“ものづくり中部を担う二大工場”で、一行28人は近代化された施設の規模と内容に感嘆した。

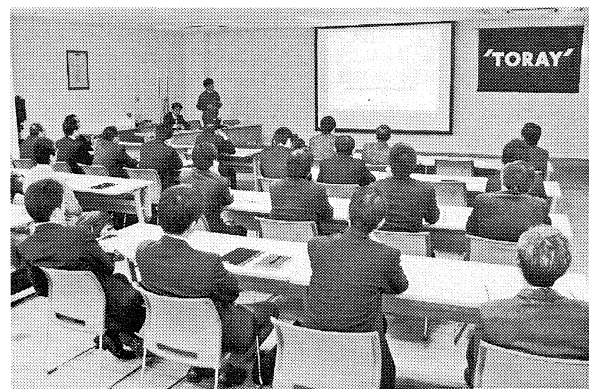
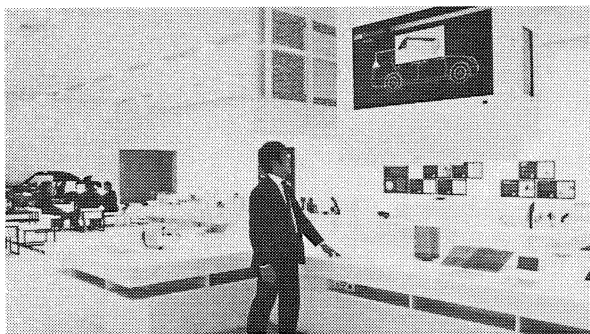
## 自動車の材料に特化

東レ・名古屋のA&Aセンター

工場見学の最初は東レ・名古屋事業場内に新設された『A&Aセンター』。新しい経営戦略のもとに、自動車・航空機などの先端材料部門の拡大をめざした施設で「樹脂応用開発センター」「オートモティブセンター」「アドバン

ストコンポジットセンター」の三部門から成り立っている。見学したのは開設間もない「オートモティブセンター」で、担当する上田隆司課長、山口晃司課長代理から「自動車用の先端素材・部材・システムの開発に特化したオートモティブ部門の創設は、この地方に自動車産業が集結していることと、自動車産業の将来動向を見据えた…」と説明を受けた。

センターは4階建て本館と隣接の実験棟で構成している。実験棟は大型成形機、大型塗装設備、衝突試験機を備え「部品に近い形で加工性や製品を評価」していた。本館1階は東レの開発商品を一堂に集めた500平方メートルの常設ショールーム。2階、3階は各種の会議室やライブラリー。一行が目にしたのは、各自動車メーカー



上はショールーム、下はセンター前での記念撮影。右はセミナールームで説明を聞く一行

に採用された樹脂部品、繊維部材、炭素繊維部品・部材など80点を集めたスケルトンモデル車で、東レの進む方向を一目で見られた。

最後に担当者は「ユーザーと一体になって構想・設計段階から参画、共同開発していく拠点にしたい」と話していた。なお、樹脂販売担当者は名古屋支店の吉井大樹課長代理。

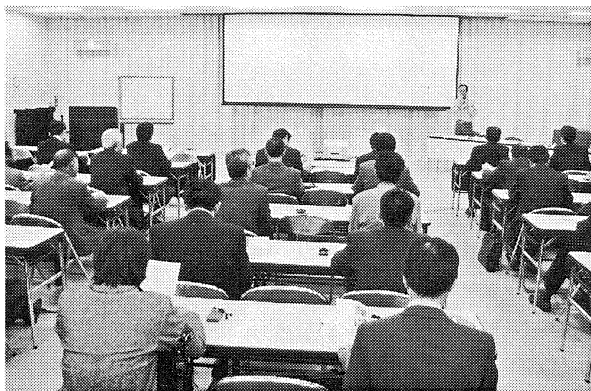
## 主力は鋼板類と鋼管

### 新日鐵・名古屋の銑鋼一貫施設

午後は、名古屋臨海工業地帯の東海市側にある新日鐵・名古屋製鐵所。経済界の要望に応え昭和33年に東海製鉄㈱として誕生。その後、合併を重ね今日の名称となったが、銑鋼一貫の生産体制は変わらず創業半世紀を迎えている。

説明は広報センターの太郎良豊さん。いきなり「製鐵所の面積は623万平方メートル、名古屋ドームの130個分」と聞かされ、まず驚かされた。見学は当然、バスによる移動、スタートは鉄鉱石・石炭・石灰石などを受け入れるスパン3キロを超える原料岸壁。常に「30～60日分を保管している」という。石灰石は岐阜県が誇る赤坂産、鉄鉱石と石炭は全量輸入している。

原料処理（焼結、蒸し焼き）が終わるとコンベアで高炉に送り込まれるが、第1高炉と第3高炉の前で、遠目ながらオレンジに輝く出銑の様子を見ることができた。二つの高炉は年中無



施設の概要を聞いた後、バスで移動しながら見学。右は役割を果たした高炉の下層部分

## 講演会と新年互礼会を開催

1月18日・岐阜グランドホテル

工業組合は1月18日（月）

午後4時30分から岐阜グランドホテルで『講演会』と『新年互礼会』を開催する。恒例

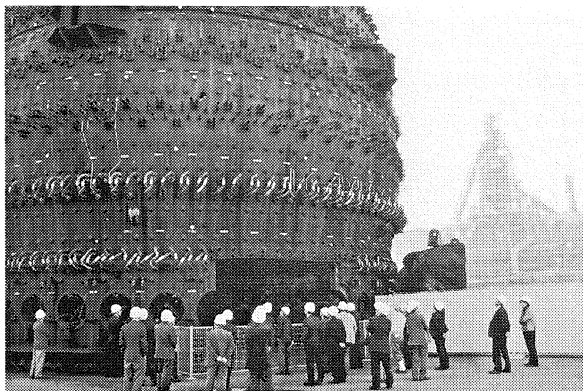


の講演会は岐阜大学の川崎晴久教授(写真上)を招いて『ロボティクスの未来』をテーマに、人間社会とロボットの関わりについて話してもらう。ご参加ください。

休「年間600万ト、そのシェアは全社の19%、国内生産の5%」をかまなっている。

銑鉄は溶銑のまま特殊な貨車で製鋼工場に運ばれ転炉→連続鑄造→圧延工程へと順次進み、さらに厚板・大単重鋼板、各種圧延鋼板、電縫鋼管など製品別に分かれて工程を進む。圧巻は熱延工程で、赤熱の鋼板がアメ細工の様に延ばされ、アツという間にコイル状に巻き取られる様子に感動した。こうした熱延、冷延、亜鉛メッキ、制振、ラミネートなどの各種鋼板類が主力製品で、全体の80%も占めている。

働く従業員は3千人、協力会社は160社、7千人を含めると実に1万人も働いている。この巨大な施設案内人・太郎良さんは「鉄の総合基地と自負しながら働いている」と話していた。



# 岐阜テクノフェア、産官学で不況跳ね返す

—— 123の地場産業や大学・研究機関が一堂に集まり新技術を紹介 ——

「ものづくり岐阜テクノフェア」が、10月13日から2日間、大垣市総合体育館とソフトピアジャパンセンタービルで開催された。2年ごとに開催している岐阜テクノフェアは4回目、会場を岐阜市から大垣市に移し『世界に雄飛する企業を目指して～人と地球に優しいモノづくり』をテーマに県内ものづくり産業と研究・教育機関が連携して開いた。初日は雨模様だったが、訪れた商談者や参観者に熱く紹介、不況ムードを跳ね返した。

## センタービルと体育館をフル活用

主催したのは岐阜県工業会、これに37の機関・団体が後援、当工業組合も後援し4組合員が出展した。主会場187小間の第一体育館には、企業94社はじめ研究・教育機関16団体、自治体・各種団体12団体が一堂に会した。

この他、第二・第三体育館やソフトピアジャパンセンタービルをフルに活用し記念講演会、ビジネス商談会、各企業別セミナー、金型創成技術セミナー、ロボット競技大会、水素エネルギーシンポジウムなどが同時開催され、第二日目に入ると、ものづくり体験教室やソフごい祭りのイベントが加わり、周辺は終日賑わった。

## 素材・基板やエコ関連製品に注目

体育館を活用した広い主会場は、一般企業、研究・教育・自治体・各種団体、IT利活用フェアに分けて展示され、素材・基板から省エネ・環境関連、超精密加工など、ものづくり岐

阜を象徴していた。またパネルや模型展示となったが、航空機や宇宙機器、さらには鋳造設備、押出成形機など、幅広い展示内容が参観者の目を釘付けにした。注目されたのは、

素材・基板関連では「ICパッケージ基板」「プリント基板」「軽量セラミック」「抗菌性セラミックス」「超軽量粘土」「セラミックフィルター」「脱臭セラミックス」「光る絵瓦」「圧縮杉材」など。環境・省エネ関連では「太陽光パネル」「太陽熱反射タイル」「熱線を反射する塗料」「二酸化炭素吸収剤」「セルフクリーニングタイル」「エコシールドフィルム」「発泡スチロールのリサイクル」など。

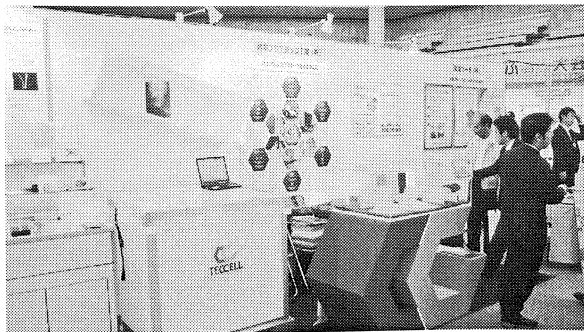
プラ関連では岐阜大学・金型創成技術研究センターがセミナーを開催、金属プレスからプラ成形まで各種の事例紹介を行い、好評だった。

## 組合から12小間、4企業が出展

工業組合からの参加企業は、コダマ樹脂工業(株)、岐阜プラスチック工業(株)、シーシーアイ(株)



コダマ樹脂工業は雨水を利用するタンク



岐阜プラスチック工業の環境対応型製品

カイインダストリーズ㈱の4社・12小間で、次の開発製品を出展した。

◇コダマ樹脂工業㈱は、雨水利用タンク250ℓ型と110ℓ普及型の「ホームダム」を展示した。家庭で雨水を活用するもので、集水器、ホースなど付属部品を使って簡単に施工でき、水やりから洗車まで用途は広い。タンクを連結すれば貯水量が増え、オプションで水中ポンプも用意している。

◇岐阜プラスチック工業㈱は、熱可塑性樹脂による連続成形技術から生まれた世界初の「ハニカムコア材」と「製品のコンテナ」を展示した。コア材は六角形のセルの集合体で、力学上最も優れたサンドイッチ構造。「TECCELL」が商品名で強度、軽さ、壊れ難さ、二次加工性に優れ、幅広い用途が期待されている。

◇カイインダストリーズ㈱は、県発明工夫展で受賞した「電動トリマーを回転収納す安全カミソリ」を展示した他、ツメキリ、カッター、ハサミ、調理用具、サージカル用具など貝印グループの開発製品を各種展示した。会場では刃先の付いた「ビューティーケア」関連の製品も並べ「生活文化の向上」を提案していた。

◇シーシーアイ㈱は4小間を確保し、ブレーキ液などのケミカル製品はじめ防音排水管など



地場産業と研究機関が総力あげて開催た岐阜テクノフェア



上はIT利活用フェア、下は金型セミナー

を幅広く展示した。カー用品のケミカル製品では用途に応じた種々の新製品を開発、これまで力を入れてきた防音排水管「音ナイン」は吸音性、遮音性に耐火性を加えた商品を出品した。



カイインダストリーズは刃物関連の製品



シーシーアイは自動車用品など幅広く出品

# 新製品・新技術…不況克服へのきっかけに

## 名古屋でプラ展開催、104社と5団体が出展

『名古屋プラスチック工業展』が10月4日から4日間、名古屋国際展示場『ポートメッセなごや』で開かれた。主催したのは中部プラスチック联合会、中部日本プラスチック製品工業協会、日刊工業新聞社で、当工業組合も関係団体とともに協賛した。

### 大型成形機器の出展減少が目立つ

開催テーマは『プラスチック産業の未来が見える』で、成形関連機器からリサイクル関連まで104の企業と5団体・研究機関が参加し、新技術や新商品を売り込んだ。3年前の前回に比べると、景気後退の影響をものろに受け、機器メーカーの出展は振るわなかったが「より高度なものづくり中部をめざした新製品・新技術の出品」が目立ち「不況克服へのきっかけに…」と熱のこもった商談が展開されていた。

これまで会場は射出成形機が主役だったが、今回は東洋機械金属(株)と(株)ニイガタマシンの2社。東洋機械は電動サーボにインサート取出しロボットを連動させたラベルインサート成形を実演していた。ニイガタは小型電動横型で小物入れ容器を成形実演し、機械工業デザイン賞を受けた電動縦型ロータリーも展示していた。

その他の成形では伊藤忠システック(株)がブロー成形機と組み合わせパイプ、チューブインライン対応の欠点検査機器を展示。シスコ(株)は中空品を金型の急加熱・急冷却システムを用い精密成形加工をし

ていた。また、ポリエステル樹脂を低圧低温成形する高速ホットメルト樹脂成形機も展示していた。

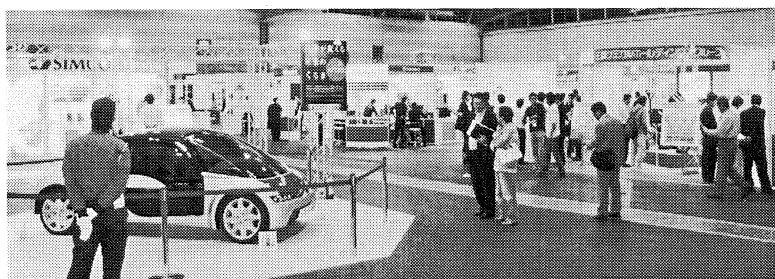
### グループの開発成果を共同で出品

会場で注目されたのは三菱ケミカル・グループ企業4社が『化学が変える未来のくるま』をテーマにしたコンセプトカー・APT S I Sを展示、隣接する大型ブースでグループの将来計画を説明、担当する各社も開発内容と成果を紹介するなど、新しい展示のあり方を示した。

成形機に代わる主役は、成形機部品・付属装置、計測・検査装置、金型・金型用関連装置、二次加工機、それに原材料や副資材で、来場者は各小間の説明を聞いたり、パネルを読み「不況克服へのヒント」を探っていた。

### サイクル0.49秒の高速取出機

付属機器で目立ったのは、(株)スター精機の中



不況克服をめざした名古屋プラスチック工業展の会場

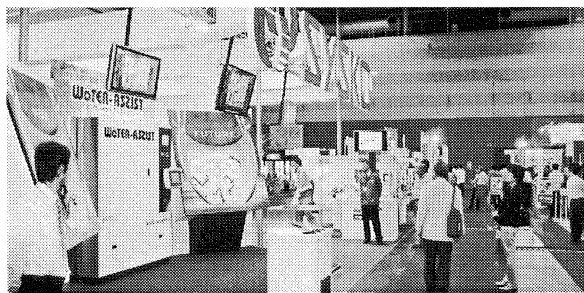
型成形機を対象にした高速取出機で、説明者は「取出しドライサイクルは0.49秒」を誇っていた。スターテクノ(株)と第一実業(株)は、共同で樹脂製品後加工(超音波切断、エンドミル切削、レーザー切削、超音波溶着など)の自動機や専用機を出品していた。

原料樹脂では①(株)クラレ系3社が透明柔軟アクリル系エラストマーとスチレン系熱可塑性エラストマー②ダイセルポリマー(株)はセルローズ繊維強化樹脂③日本ポリプロ(株)は透明性と高光沢特性のあるメタセロン触媒PP・ウインテックが関心を呼んでいた。

なかでもウインテックは、射出成形、フィルム成形、シート成形など幅広い分野に活用できる新樹脂で「従来にはなかった透明性やクリーン性」を強調していた。

### 高安と東洋化学が新再生材を出品

協賛した当工業組合からは2社が出展した。高安(株)は射出成形用ナイロン樹脂「タナジン」はじめ「炭素繊維入りナイロン」などのリサイクル素材を展示した。タナジンは、ナイロン樹脂メーカー及びナイロン樹脂加工メーカーから



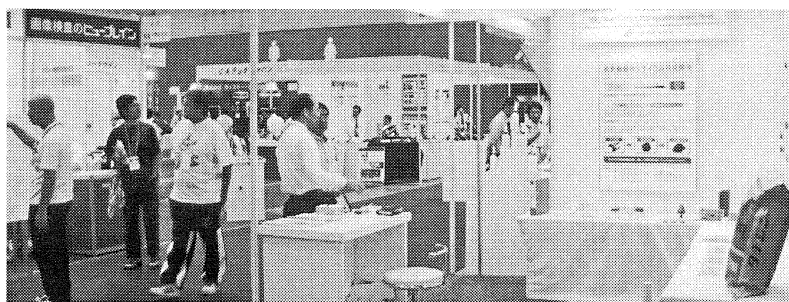
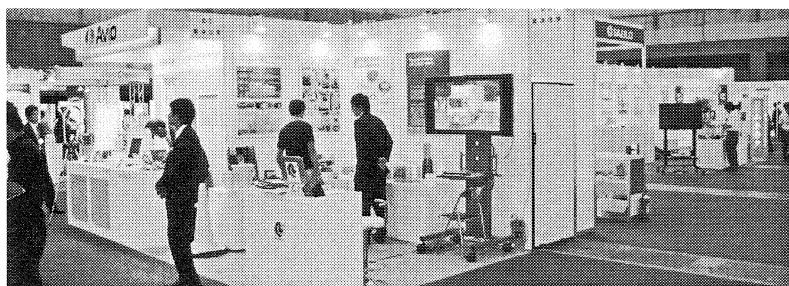
不況の余波か、大型成形機の出展は少なかった高品位な原料供給を受け、射出グレードに加工した樹脂で「製造時のCO<sub>2</sub>排出量が大幅に少ない環境対応製品」と説明していた。

また(株)東洋化学は、各種樹脂の「再生ペレット」を紹介した。とくに大型液晶テレビを持ち込み、関市の再生・加工施設を紹介するとともに廃プラ処理の相談にも応じていた。

ムネカタの系列会社はプラスチックの点溶着機「インパルスウェルダ」<sup>①</sup>と内面溶着機「フラットフュージョン・システム」<sup>②</sup>を展示した。

この他、岐阜県内からは(株)ミノグループがパッド印刷機を持ち込んで実演したり、フィルム・インサート成形やスクリーン印刷を紹介した。

地元団体の出品では、前回の成形加工品紹介に代わって金型工業会中部支部の9社(岐阜県から岐阜精機工業(株)、(株)セントラルファインツールの2社)が、プラスチック金型や製品サンプルを展示し「成形加工業界のパートナー」としての事業内容を紹介した。



出展した組合員企業・上は(株)東洋化学、下は高安(株)

# 早期復旧のカギは事前・事後の対応

## 太平洋工業(株)の担当者招き体制の整備を学ぶ

工業組合青年部（宇野兼史部長、部員27人）は10月17日、グランヴェール岐山で第2回『企業の危機管理研修会』を開いた。予想される危機は、東海地震などの大地震と再流行しつつある新型インフルエンザで、直面した場合、企業は操業停止に追い込まれかねない。今回は①自力復旧に向けた体制整備②早期生産復旧への仕組みづくり③防火体制の確立と維持管理の徹底一がテーマ。講師は前回同様に太平洋工業(株)の危機管理担当者・米山朋也さんを招いて貴重なノウハウを学んだ。

### 経験したことのない大規模地震

○…講師の米山さんは「前は太平洋工業(株)の危機管理体制、今回はトヨタ協豊会でまとめた危機管理研究活動の成果をもとに、生産設備復旧に向けた体制整備や復旧への仕組み、さらに体制の維持管理に焦点を当てて説明します」と前置きし具体策を話した。

危機管理の前提は「100～150年周期で発生している大規模地震の発生」で、東海地震の震源域はすでに152年間の空白があり「東海地震は、いつ発生してもおかしくない」とされる。それに東南海地震、南海地震が連動すれば、マグニチュード8.7の過去体験したことのない大規模地震が予想される。発生した場合、岐阜地方は震度6～7とされ、木曾三川

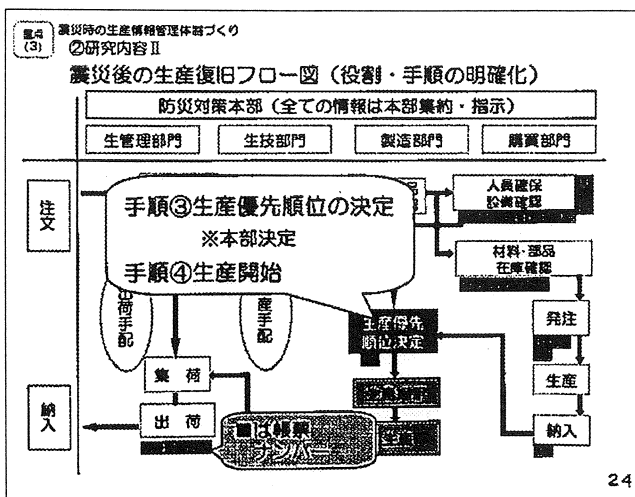
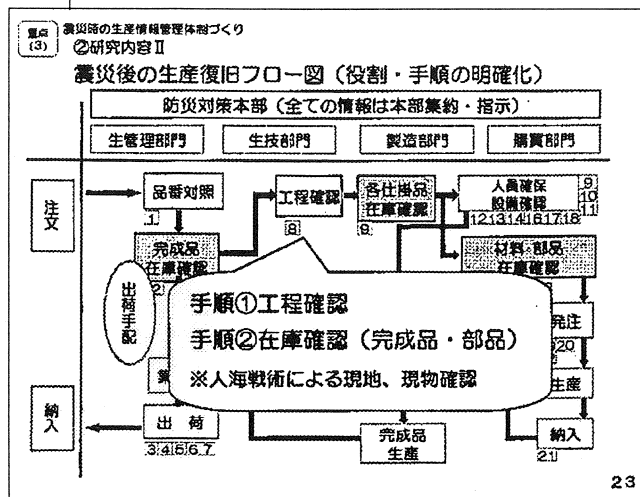
流域では耐震対策と同時に液状化対策、さらに二次災害の工場火災対策も必要になる。

### バイク隊編成し安否確認や調査

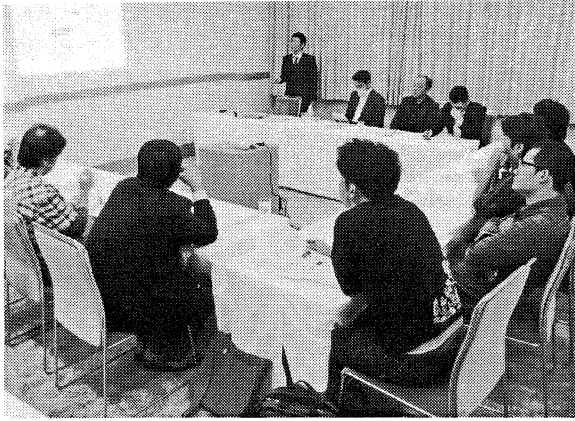
○…地震が発生した場合の緊急課題は、何よりも「人命の確保」と「生産体制の早期復旧」にあるので、ここに体制づくりの目標を置いて震災時の行動基準を整備し「社員（従業員）は地震発生時に何をすればよいか」について教育・訓練する必要がある。

『自力復旧に向けた体制整備』への取り組み重点事項は①実行性のある安否確認②早期復旧への要員の確保・育成③生産情報管理体制づくり④応援、受援体制の検討一の4項目をあげることができる。

安否確認では社員からの連絡が前提となり







←10月に開いた危機管理研修会

社員からは「電話連絡」と「171伝言ダイヤル」「携帯電話メール」の方法があるが、それぞれ一長一短がある。

問題は「連絡のない社員の安否」をどのように確認するかという点。事例では「バイク隊を編成し、未確認者の安否を確認する」方法があり、あらかじめバイク隊編成基準を定めて組織化しておけば、緊急物資の輸送、工場周辺の被害状況調査など、役割は大きい。

### 被災時に備え代行者を育成訓練

○…早期復旧に当たり「震災時に本当に機能するように組織の役割と担当を明確化」し「被災時に備え、能力・基準を考慮して代行者の育成」を図らねばならない。基準は震災時には必ず出社できる人（例えば通勤圏10キロ以内など）を任命し、必要人員も出社できない人を想定して2倍は設定しておく必要がある。また①いざという時に誰でも使える簡単なマニュアルづくり②最低必要な帳票類、緊急連絡先の整備③パソコンを使えない時の対策—など、震災時に機能する生産情報管理を整えておくことが大切である。

今日のものづくりは一社だけでは成り立たない。被災した場合、被災程度によって復旧への足並みは揃わない。できれば自力復旧したいところだが、グループ企業内では人・物・情報・ネック工程の支援体制を確立して

おく必要がある。

### ボトルネックの洗出しと対策も

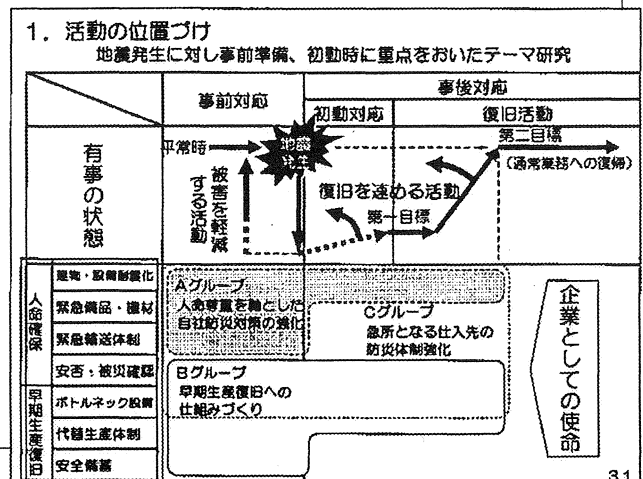
○…『早期生産復旧への仕組みづくり』は企業個々の事情があるが、被災後直ちに社員の安否を確認したら、自社の被害状況を集約して生産設備の復旧に入ることになるが①被害を軽減する事前対応②復旧を早める初動対応—が、自力復旧のカギとなる。

防災対策本部はすべての情報を集約し指示することになるが、事前に定めた復旧への役割・手順をもとに工程確認→在庫確認→生産優先順位の決定→生産開始に入る。

事前準備には①復旧要員一覧表②修理業者緊急連絡先一覧表③緊急輸送ルート図④材料仕入先、製品納入先管理表—などの帳票類を整えておくことが重要である。

また、どの企業にもボトルネックがあり事前に洗い出しが必要である。一般設備と異なる重要な部門が破壊されると、企業の存続に係わるのでボトルネック部門を耐震構造化したり、代替設備の把握、場合によっては他社への支援要請も必要になってくる。

（紹介した内容は研修の一部です。防災対策実施状況確認シート、ボトルネック工程洗い出しシートなど、当日の資料は組合まで）





## 工業組合が中小企業庁長官から表彰 東京で開かれた法施行記念式典で

『中小企業等協同組合法施行60周年及び中小企業団体の組織に関する法施行50周年の記念式典』が東京で開かれ、工業組合が「優良組合」として、長谷川栄一中小企業庁長官から表彰を受けた。

## 県職業能力開発促進大会で11人受賞

県と県職業能力開発協会の共催で『職業能力開発促進大会』が開かれ、プラスチック関係11人が表彰された。次は受賞したみなさん。

### 《知事表彰》

#### ▽卓越技術者

- ・遠藤益夫（岐阜プラスチック工業㈱）

## 岐阜県発明くふう展開く

### 工業組合も協賛しカイ㈱が受賞

『岐阜県発明くふう展』が10月30日から4日間、岐阜市・マーサ21で開かれた。岐阜県、岐阜市、発明協会岐阜県支部が共催し、当工業組合も協賛・参加した。審査の結果、組合員企業のカイインダストリーズ㈱が県繊維協会会長賞を受賞、工業組合理事長賞は『省エネ型LED灯』を出品した本巢市・レシップ㈱に贈った。

カイインダストリーズ㈱は『電動トリマーを

#### ▽技能検定功労者

- ・長屋喜八（岐阜県産業技術センター）

#### ▽技能検定成績優秀者

- ・永田正人（ムトー精工㈱＝プラスチック成形用金型製作2級）
- ・仁平兼誠（岐阜プラスチック工業㈱福島＝射出成形作業2級）

### 《職業能力開発協会長表彰》

#### ▽技能検定功労者

- ・道家康雄（岐阜県産業技術センター）

#### ▽技能検定成績優秀者

- ・松村 保（ムトー精工㈱＝プラスチック成形用金型製作1級）
- ・中島一彦（ムトー精工㈱＝プラスチック成形用金型製作2級）
- ・山田和人（コダマ樹脂工業㈱栃木＝ブロー成形作業2級）
- ・今永 厚（岐阜プラスチック工業㈱＝射出成形作業1級）
- ・片桐晋吾（ムトー精工㈱＝射出成形作業2級）
- ・山田 豊（岐阜プラスチック工業㈱＝射出成形作業2級）



カイ㈱の回転収納型かみそり

回転収納する安全かみそり』で、まゆ毛剃り、きわ剃りなど3種類を使い分けれる新商品。

不況克服、プラスチック加工業界の  
飛躍をめざそう



耐震工事が  
終わった  
岐阜産業会館

岐阜県プラスチック工業組合 役員一同



## コダマ樹脂工業株式会社

代表取締役社長 児玉 栄一

本社 岐阜県安八郡神戸町末守 377 の1

電話 <0584> 27-4141

支店 東京、大阪

営業所 本社

工場 本社、横井、熊本、栃木、池田

ポリエチレンチューブ  
農業用ポリエチレンフィルム



## 株式会社 東海ポリエチ工業所

代表取締役社長 大野 實

本社工場 岐阜県羽島郡岐南町野中7丁目129番地 〒501-6004

TEL (058) 246-1313 番(代)

FAX (058) 247-2411 番

名古屋営業所 名古屋市西区城西5丁目5番4号 〒451-0031

TEL (052) 521-9296 番(代)

FAX (052) 532-1664 番

浜松事業所 浜松市西区入野町6056 〒432-8061

TEL (053) 447-2511 番(代)

FAX (053) 447-4248 番

業務用食器一式・製造卸・治工具金型設計製作



## 大垣プラスチック工業株式会社

代表取締役

日比勝次

本社工場 大垣市大島町2丁目394番地

〒503-0001 ☎(0584)81-1347(代)

精工部 ☎(0584)75-0333(代)

FAX(0584)81-1350

E-mail: ogaki-pla@okbnet.ne.jp



## 株式会社 武藤化成工業所

代表取締役 武藤 幸平

本社 〒501-2605 岐阜県関市武芸川町跡部781

TEL<0575>46-3711 FAX<0575>46-2285

第2工場 〒501-2605 岐阜県関市武芸川町跡部972

TEL・FAX<0575>46-2720



代表取締役社長

下野 泰輔

■本社・工場 岐阜県関市下有知5601番地の1

TEL(0575)24-2424 (代表)

〒501-3217 FAX(0575)24-0567

URL:http://www.athena-kogyo.co.jp



株式会社 川瀬樹脂工業  
エンジニアリング  
プラスチック成型加工

代表取締役会長 川瀬 保雄

E-mail:y-kawase@sunthree.co.jp

URL:http://www.sunthree.co.jp

〒503-0011 岐阜県大垣市曾根町1丁目686番地

TEL: 0584-27-2566 FAX: 0584-27-5956

## 岐阜技研ポリマー 株式会社

代表取締役社長 篠田 治

岐阜市岩地 3-7-15

TEL <058> 246-2541

FAX <058> 246-2081



## 岐阜産研工業株式会社

代表取締役社長 林 敬一郎

本社・工場 岐阜県揖斐郡大野町公郷1403番地  
〒501-0555 TEL <0585> 35-2511(代)  
FAX <0585> 35-2327  
E-mail:k-hayashi@gifusanken.com  
http://www.gifusanken.com/

## リスのステスチック

## 岐阜プラスチック工業株式会社

代表取締役社長 大松利幸

本社 岐阜市神田町9丁目27番地(大岐阜ビル12階)  
〒500-8721 ☎ <058> 265-2231(代)  
生産本部 各務原市前渡東町4丁目222番地  
〒504-8702 ☎ <058> 386-9311(代)



## 関プラスチック工業株式会社 株式会社 セキプラ プラスチック製品成形加工・プラスチック精密金型設計製作

代表取締役

洞 田 禮 彰

〒501-3904 岐阜県関市明生町2-7-10  
TEL <0575> 22-4352(代)  
FAX <0575> 24-5131  
E-mail: office@sekipla.co.jp

ポリエステル、ナイロンをリサイクルする  
タナジン®(ナイロン樹脂)  
サイクリーン® アラフノン® ポビン資材回収



## 高安株式会社

代表取締役社長 高安義英

http://www.takayasu-rf.co.jp

本社 〒504-0828 各務原市蘇原村雨町3-47 ☎ 058-382-2231  
坂祝工場 〒505-0071 加茂郡坂祝町黒岩1516 ☎ 0574-26-4171

強化プラスチック、各種樹脂成型製品  
の設計、製造、販売



## 天龍コンポジット株式会社

代表取締役社長 大竹正泰

岐阜県加茂郡川辺町中川辺1430番地1  
TEL <0574> 53-2351(代)  
FAX <0574> 53-2354



プラスチック原料の着色加工

## 株式会社 ニッセキ

代表取締役社長 石原良美

本社・工場  
〒503-0641 海津市海津町内記194  
TEL(0584)53-0238  
FAX(0584)53-0359



代表取締役  
杉山元彦

各種プラスチック真空成型加工

## パール化成株式会社

本社・工場 〒501-0473 岐阜県本巣市温井243-3  
TEL(058)324-9155(代) FAX(058)324-6221  
岐阜工場 〒500-8256 岐阜市八坂町40番地の1  
TEL(058)271-0861(代) FAX(058)275-0970

E-mail info@pearl-kaseihin.co.jp  
U R L http://www.pearl-kaseihin.co.jp/



Hachiman-kasei co. ltd.



plastic products

代表取締役社長  
高垣美代子



## 八幡化成株式会社

本社・工場：〒501-4204 岐阜県郡上市八幡町旭182番地  
TEL <0575> 67-1175 FAX <0575> 65-5150  
福岡OFFICE：〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅前  
2丁目9番13号東福ビル4F  
TEL <092> 483-1514 FAX <092> 483-1808

http://www.hachimankasei.co.jp  
e-mail info@hachimankasei.co.jp  
miyoko-t@hachimankasei.co.jp



# ムトー精工株式会社

代表取締役 田 中 肇

本社工場 〒509-0147 岐阜県各務原市鷺沼川崎町1-60-1  
TEL(058)371-1100(代) FAX(058)371-2593  
岐阜工場 〒509-0147 岐阜県各務原市鷺沼川崎町1-93  
TEL(058)383-8311(代) FAX(058)383-1516



# TOKAIKASEI Inc.

代表取締役 兼  
CEO

## 宇野 兼史

### 畿東海化成工業所

本 社 〒501-2101 岐阜県山県市大桑4370  
TEL(0581)27-2111 FAX(0581)27-2915  
○水尾工場 〒501-2101 岐阜県山県市大桑310-1  
TEL(0581)22-3302 FAX(0581)22-1288  
URL : www.tokaikasei.co.jp E-mail : kenjuno@tokaikasei.co.jp  
携帯電話 090-9124-6518



プラスチック原料製造販売  
委託加工及びカラーリング

# 美濃化学工業株式会社

代表取締役 吉田 健司

〒501-3763  
岐阜県美濃市極楽寺 1 4 5 1 - 1  
TEL(0575)33-1888 FAX(0575)33-1618  
E-mail:mk1451@ceres.ocn.ne.jp

## 岐阜県のプラスチック 2009年 第198号

平成21年12月1日発行

発行 岐阜市六条南2丁目11番地1号  
(岐阜産業会館4階)

電話(058) 272-7173

FAX(058) 276-1525

### 岐阜県プラスチック工業組合

発行責任者 大塚 忠秋

ネット『中小企業支援施策利用ガイドブック』を活用してください。

- 本書は、主に中小企業者の方が中小企業支援施策をご利用になる際の手引書として、主な施策（県、県の外郭団体等が実施しているもの）の概要をご紹介したものです。
- 巻頭の「インデックス（支援制度、利用者ニーズの分類）」により、利用される方のニーズにあわせて支援施策を探することができます。

#### 【支援制度の分類】

支援制度	概 要
融資	◇運転資金、設備資金等の貸付け
割賦・リース	◇設備を割賦又はリースによる貸与
出資	◇中小・ベンチャー企業への投資
補助金・助成金・奨励金	◇各種補助金等
認定・承認・登録	◇特定の支援を受けるに当たり必要となる法律等に基づく認定等
分譲地	◇工業団地の分譲
施設利用	◇事務所、技術開発室、研究室、工場、研修室等の貸出し
機会提供	◇展示会、商談会、交流会の開催等によるビジネスマッチングの場の提供
相談・助言	◇各種相談への対応、商品等に対する評価、研究開発・試験の受託 ◇専門家の派遣
研修	◇各種研修、講演会等の開催 ◇資料室の開放

- ホームページにおいてもご利用・ダウンロードすることができます。

(<http://www.pref.gifu.lg.jp/contents/news/s113/s11351/z00000073/index.html>)

全てのニーズにお応えするJPP  
技術力で信頼にお応えするJPP

# Excellent Polypropylene

日本ポリプロ株式会社は、全てのお客様の信頼に広範かつ高度な技術力で適確にお応えしてまいります。

**ノバテック®PP**

卓越した材料設計技術で広範な応用分野のニーズにお応えするポリプロピレン

**ウィンテック®**

独自のメタロセン触媒技術によって開発された新世代ポリプロピレン

**ニューコン®**

当社独自の気相重合法によって制御された特異的な固体構造を有する新規ポリオレフィン系リアクター-TPO

**ニューストレン®**

高い熔融張力を有し、大型ブロー、肉厚シート成形、異形押出成形が可能な高機能ポリプロピレン

**ニューフォーマー®**

高い熔融張力と歪み硬化性を有する発泡成形用ポリプロピレン

**ファンクスター®**

射出及び溶融圧縮成形向け高性能ガラス長繊維強化ポリプロピレン

 **日本ポリプロ株式会社**

〒108-0014 東京都港区芝4丁目14番1号 TEL03-6414-4500

# MEIKI

射出成形機と共に70年

大型直圧電動射出成形機

**Mu-D** シリーズ

Mu 650D

「真空技術」で高品質をサポートする新製品

加熱筒内高真空可塑化装置

**VACMELTOR**

## 技術の未来を見据えて。

名機の豊かな経験をもとにした、新たなテクノロジー・コン셉トの追求が大型直圧電動射出成形機「Mu-Dシリーズ」、成形サポートシステムの加熱筒内高真空可塑化装置「バクメルト」などの未来志向の成果をもたらしました。

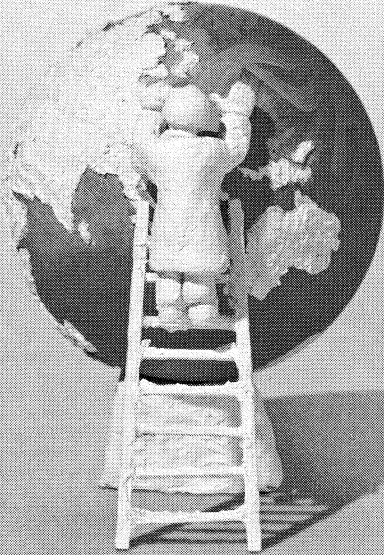


株式会社 **名機製作所** 〒474-8666 愛知県大府市北崎町大根2 <http://www.meiki-ss.co.jp>

本社・工場 TEL 0562-48-2111 (代) 中部支店 TEL 0562-47-2391 (代)

岐阜出張所 〒501-6001 岐阜県羽島郡岐南町上印食8-104 TEL 058-247-2674 (代)

地球快適化研究所。



20世紀から持ち越されたさまざまな問題を解決し、トータルなライフステージを快適化するのが21世紀の化学の仕事です。三菱化学グループは、世界でも比類のない幅広い技術フィールドをカバーする先端技術多面体です。先端機能材料やナノテクノロジー、有機エレクトロニクス、デバイス。ヒューマン・ヘルスケアでは、ゲノム創薬やタンパク質機能解析…など、多数の分野にチャレンジしています。私たちはグループの技術力をベースに、社会のニーズに応えるソリューションを提供しながら、21世紀の夢をスピーディに実現します。

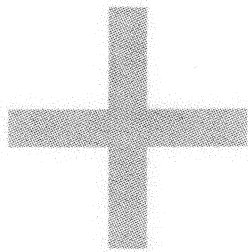
三菱化学株式会社  
Telephone:03-6414-3000  
URL:http://www.m-kagaku.co.jp

ShinEtsu

信越シリコーン

# またひとつ、新機能。

[プラスアルファ]



ヒラメキを糧に新たな機能をプラス

信越シリコーン

「こんな素材があつたらいいのに!」「こんな機能をプラスできれば!」…そんないくつかのヒラメキに会い、信越シリコーンはこれまでとは違う個性を持つ、新しい機能を付与した高機能シリコーン製品を開発してきました。これからも、さまざまなご要望にお応えし、お客様の製品に+αの付加価値をつけるシリコーンを提供してまいります。

【新しい機能で製品に付加価値をプラスするシリコーン】

### ■ 樹脂改質用シリコーン

オイル、パウダー、シランカップリング剤、レジジンなど。樹脂に潤滑性・耐摩耗性、耐衝撃性・難燃性・成形性などの付与に  
\*取り扱いが容易で分散性に優れたシリコーンマスターベレットもあります。

### ■ シリコーン離型剤

オイル、ペースト、エマルジョン、スプレーなど。  
離型性はもちろん、つや出し、表面保護、潤滑性向上などに

### ■ シランカップリング剤

合成樹脂、塗料、接着剤などの機能向上に

### ■ シラン

セラミックスの合成、無機物質の表面改質、樹脂改質などに

信越化学工業株式会社

〒450-0002 名古屋市中村区名駅 4-5-28 近鉄新名古屋ビル  
名古屋支店 シリコーン部 (052) 581-6515

## 雨水利用タンク

# ホームダム

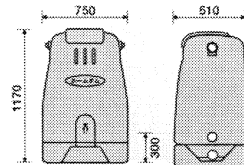
RWT-250

### ご家庭で雨水の有効利用に!

異常気象からの水不足、あるいは集中豪雨…。水の大切さを見直す時が来ていると思います。自然のめぐみ雨水をもっと活かして使うことを考えましょう!!庭の草・花・木への水やり、洗車などまだまだたくさん活用出来ます。



- 1 専用付属部品で簡単施工  
(丸型トイレ 55%・60%・75%)
- 2 ドレン付で簡単清掃
- 3 架台付きです  
(別架台はオプション)
- 4 水道料金の節約  
(例) 某市で料金200円/㎡を納めているご家庭では、  
・ホームダム1杯(250ℓ)約50円  
・週に2杯溜めると約400円/月  
・年間では約4,800円  
が節約出来ます。
- 5 雨水タンク転倒防止用  
Uボルト金具付です



#### ■製品仕様

容量	250ℓ
重量	約22kg
材質	超高分子量ポリエチレン



## コダマ樹脂工業株式会社

本社 〒503-2393 岐阜県安八郡神戸町末守377-1 TEL(0584)27-4141  
 本社営業部  
 容器包材G 〒503-2393 岐阜県安八郡神戸町末守377-1 TEL(0584)27-4992  
 産業資材G 〒503-2393 岐阜県安八郡神戸町末守377-1 TEL(0584)27-5055

東京支店 〒104-0031 東京都中央区京橋1-16-10(オークビル京橋) TEL(03)3564-5266  
 大阪支店 〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田2丁目5番2号(新サンケイビル7階) TEL(06)6341-0015